



土曜学習「わがまち 多治見大好き講座」 参加してみて考えたよ！

第1期 多治見タイムマシン大作戦① 下街道なぞときツアー 「うなくんからのミッション」(5/24)

I. 受講生より

1. 参加して新しく発見したことは何ですか？

- ・昔は木の橋で木の橋の上に土が乗っていたことや、タイルで絵が作られていたことがわかった。(小3)
- ・多治見橋は5回も架け替えられたこと。(小5)
- ・多治見の名前の由来。(小4)
- ・多治見国長のこと。(小4)
- ・屋根の上の神様。(小2)
- ・多治見には300年の古い歴史があること。(小6)
- ・昔は道がデコボコだったこと。(小4)
- ・道がカクカクだったこと。(小5) ※柵形道路
- ・多治見は陶器が多い所だったということ。(小5)
- ・交通安全の馬頭観音のこと。(小2)
- ・ガイドさんや中学生ボランティアさんが、優しく話してくれたこと。(小6)



2. 50年後の多治見はどうなっている？

- ・陶器祭りや陶器を教える所が増える。(小5)
- ・現在残っている昔の建物がなくなっている。(小5)
- ・もっと多治見の歴史が発見されていて、その歴史を使って町を復興してほしい。(小6)
- ・50年後の多治見は陶器を売る仕事は多くなっている。ロボットが陶器を作っている。(小4)
- ・ロボットが荷物を運んだり、お年寄りを助けたりして働いている。(小3)

3. 未来の自分へ励ましのメッセージを送ろう！

- ・陶器は未来にもあって、今の発想を超えている。私は陶器の文化をつなげていきたい。(小5)
- ・今の発想を未来につなげていきたい。そのため、多治見の文化をつなげていくこと。(小2)
- ・多治見をアピールしたい。そのために土曜学習で勉強する。(小5)
- ・教えてもらった多治見の歴史を忘れず、ばくも多治見の歴史発見に貢献してね。(小6)
- ・誰かのためになることをやってみたい。そのために、自分ができるところを可能な限りできるようにしたい。(小6)

4. 保護者より

- ・帰る時橋を渡ったら、橋について教えてくれました。普段何気なく通っている物に目を向けることができ、多治見の昔だけでなく、昔のくらしも知るこ

とができたようです。(小3)

- ・お天気が悪い中、ボランティアの方々や中学生に案内していただき、ありがとうございました。(小3)

II. 中学生ボランティアより

1. 参加して新しく発見したことは何ですか？

- ・多治見の江戸や明治の歴史がわかった。歩いた所は車で通る時には気づかなかったり、行けなかったりする場所だったので、多治見にこんな場所があるんだと発見できた。(中2)
- ・多治見の歴史を知ることができよい機会になった。昔の多治見も知識を生かして生きていたとわかった。(中3)
- ・小学生は初対面でもフレンドリーに接してくれることが分かった(中2)



2. 50年後の多治見を考えよう！

- ・美濃焼が今より有名になっている。(中3)
- ・陶器の店や展示会場が増えている。(中1)
- ・多治見ならではの産業、歴史、文化にもっとたくさんの人が興味をもってきている。(中2)
- ・とても暑くなっているかもしれない。車が自動で動き、ロボットが働いているかもしれないけれど、伝統的な場所は保存されている。(中1)

3. 未来の自分へ励ましのメッセージを送ろう！

- ・多治見を有名にしたい。そのために、多治見の魅力を発信したい。(中3)
- ・もっと昔からある物を実際に観てみたい。そのために土曜学習にもっと参加したい(中1)
- ・小さい子どもにかかわる仕事をしてみたいので、もっと中学生ボランティアに参加する。(中2)
- ・将来人を助けられる人になりたい。また、自分からできることを考えて行動できる人間になりたい。(中2)



4. 中学生ボランティアに参加して

- ・5年生の子が同じチームの1年生、4年生の子に優しく教えている姿があって、「同じチーム内で助け合い、協力できる姿はとてもいいな。」と感じました。また、次回のボランティアでもグループの子との交流は盛んにしたいです。(中2)
- ・歩いている人があいさつしてくれたり、参加した子たちが温かい声をかけ合っていて、そういうことができるところが多治見のよさだと思った。(中2)
- ・今日はリーダーをやって、グループのみんなと仲よくすることができて絆が深まったよい場だったと思う。また、多治見の歴史を知る良い場にもなってよかった。次はスムーズに司会を進めることができるようにしたい。多治見の人は元気で、多治見はよい町だと思った。(中3)